

令和 7 年度（2025 年度）
10 月入学入試

新潟県立大学大学院
国際地域学研究科 国際地域学専攻
学 生 募 集 要 項

一 般 選 抜
社 会 人 特 別 選 抜
外国人留学生特別選抜

出願は郵送に限ります。持参による出願は受け付けません。

※ やむを得ない事情等により、この要項に記載されている内容が変更になる場合があります。
最新情報は、大学院国際地域学研究科 Web サイト等で必ず確認してください。



新潟県立大学
University of NIIGATA PREFECTURE

目 次

1	研究科の概要	1
2	アドミッション・ポリシー	1
3	募集人員	1
4	出願期間	2
5	試験日及び実施方法	2
6	合格発表	2
7	出願資格	2
8	障がいのある入学志願者の事前相談	4
9	出願手続	5
10	出願・受験上の注意	6
11	選抜方法及び時間割	7
12	入学手続	10
13	初年度納付金等	10
14	授業料減免、奨学金	11
15	長期履修制度	11
16	指導等の相談を希望する教員、推薦図書、教授言語について	12
17	その他	12
	(志願票 記入例)	16

<入学者選抜日程>

選抜区分	出願期間	試験日	合格発表	入学手続	入学時期
10月入学入試	令和7年 6月30日(月)～ 7月10日(木)	令和7年 7月26日(土)	令和7年 8月1日(金)	令和7年 8月12日(火)～ 8月18日(月)	令和7年(2025年) 10月

新潟県立大学大学院国際地域学研究科（修士課程） 入学試験概要

新潟県立大学大学院国際地域学研究科(修士課程)の令和7年度(2025年度)10月入学の募集を次のとおり行います。

1 研究科の概要

新潟県立大学大学院国際地域学研究科は、広い視野に立って学術の理論及び応用を教授研究し、その深奥をきわめ、学術文化の向上を図り、地域社会及び国際社会の発展に寄与することを目的とする。

(研究科概要)

研究科名：国際地域学研究科 国際地域学専攻

学 位：修士(国際地域学)

Master of Arts in International Studies and Regional Development

標準修業年限：2年（長期履修制度利用の場合は3年）

2 アドミッション・ポリシー（入学者受入方針）

本研究科は、様々な入試制度を通じてそのプログラムに興味・関心のある者に対して出身地や国籍を問わず多様な背景をもつ学生を受け入れる。学位授与の方針及び教育課程編成・実施の方針に基づく教育を受けることのできる者として、次に掲げる能力及び主体的な態度を備えた者を広く受け入れる。

1. 学士課程で専攻した専門分野を中心とする専門的な知識・技能および一定レベルの英語能力を修得している人。
2. 本学研究コミュニティの一員として、周囲と円滑なコミュニケーションをとり、相互に研究活動を尊重し貢献できる人。
3. グローバルな視野に立って柔軟な姿勢で自ら考え主体的に学んでいく強い意欲を持つ人。

3 10月入学入試 募集人員

専 攻	募集人員/選抜区分	
国際地域学専攻	若干名	一般選抜
		社会人特別選抜
		外国人留学生特別選抜

4 出願期間

令和 7 年 6 月 30 日(月)～7 月 10 日(木)＜消印有効＞

※出願期間最終日の消印有効とします。期間後の消印が押されたものは受理しません。

※郵送（簡易書留・速達）により出願してください。ただし、日本国外から発送する場合は、国際郵便（EMS）又は国際宅配便（DHL、FedEx など）を使用し、出願期間最終日までに到着するよう、郵送期間を十分考慮のうえ、発送してください。その際、「お問い合わせ番号(トラッキング番号)」を入試課(gsunp@unii.ac.jp)まで連絡してください。

5 試験日及び実施方法

期 日	実施方法
令和 7 年 7 月 26 日(土)	オンライン

※海外在住者は、時差等により試験日を変更する場合があります。

6 合格発表

令和 7 年 8 月 1 日(金) 10 時

合格者の受験番号は大学院国際地域学研究科 Web サイト (<https://www.unii.ac.jp/faculties-departments/graduate-isrd/>) に掲載します。電話その他による合否の問い合わせには一切応じません。

なお、合格者には合格通知書及び入学手続に関する書類を後日送付します。

7 出願資格

＜一般選抜＞

次のいずれかに該当する者とします。

- (1) 学校教育法第 83 条に定める大学を卒業した者及び令和 7 年 9 月までに卒業見込みの者
- (2) 学校教育法第 104 条第 7 項の規定により学士の学位を授与された者及び令和 7 年 9 月までに授与される見込みの者
- (3) 外国において、学校教育における 16 年の課程を修了した者及び令和 7 年 9 月までに修了見込みの者
- (4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における 16 年の課程を修了した者及び令和 7 年 9 月までに修了見込みの者
- (5) 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における 16 年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者及び令和 7 年 9 月までに修了見込みの者
- (6) 専修学校の専門課程（修業年限が 4 年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者及び令和 7 年 9 月までに修了見込みの者
- (7) 大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められる文部科学大臣の指定した者

- (8) 本大学院において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、令和 7 年 9 月 30 日までに 22 歳に達する者

＜社会人特別選抜＞

次のいずれかに該当し、入学時において 2 年以上の勤務経験を有する者とします。

- (1) 学校教育法第 83 条に定める大学を卒業した者及び令和 7 年 9 月までに卒業見込みの者
- (2) 学校教育法第 104 条第 7 項の規定により学士の学位を授与された者及び令和 7 年 9 月までに授与される見込みの者
- (3) 外国において、学校教育における 16 年の課程を修了した者及び令和 7 年 9 月までに修了見込みの者
- (4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における 16 年の課程を修了した者及び令和 7 年 9 月までに修了見込みの者
- (5) 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における 16 年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者及び令和 7 年 9 月までに修了見込みの者
- (6) 専修学校の専門課程（修業年限が 4 年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者及び令和 7 年 9 月までに修了見込みの者
- (7) 大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められる文部科学大臣の指定した者
- (8) 本大学院において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、令和 7 年 9 月 30 日までに 24 歳に達する者

＜外国人留学生特別選抜＞

日本国籍を有しない者で、次のいずれかに該当する者とします。

- (1) 学校教育法第 83 条に定める大学を卒業した及び令和 7 年 9 月までに卒業見込みの者
- (2) 学校教育法第 104 条第 7 項の規定により学士の学位を授与された者及び令和 7 年 9 月までに授与される見込みの者
- (3) 外国において、学校教育における 16 年の課程を修了した者及び令和 7 年 9 月までに修了見込みの者
- (4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における 16 年の課程を修了した者及び令和 7 年 9 月までに修了見込みの者
- (5) 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における 16 年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者及び令和 7 年 9 月までに修了見込みの者
- (6) 専修学校の専門課程（修業年限が 4 年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者及び令和 7 年 9 月までに修了見込みの者
- (7) 大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められる文部科学大臣の指定した者
- (8) 本大学院において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、令和 7 年 9 月 30 日までに 22 歳に達する者

※ 入学資格審査

上記の出願資格のうち、いずれの選抜区分においても(8)により出願する場合は、入学資格審査を行いますので、12 ページ「17 その他」に記載のとおり、申請手続を行ってください。入学資格を認められた場合に限り出願を認めます。

8 障がいのある入学志願者の事前相談

障がいのある者で、受験上及び修学上の配慮を必要とする者は、出願の前にあらかじめ本学入試課（025-270-1311）に相談してください。なお、相談の内容によっては対応に時間を要することもありますので、**出願する前のできるだけ早い時期に相談してください**。また、相談することにより受験生に不利益を与えることはありません。相談に当たっては、次の内容を記載した事前相談書（様式自由）を提出してください。必要な場合は、本学において志願者との面談を行います。

- ① 障がいの種類・程度（医師の診断書又は障がい者手帳の写しを添付）
- ② 受験上及び修学上希望する具体的措置
- ③ その他参考となる事項

9 出願手続

(1) 出願方法

出願は郵送のみとし、必ず「簡易書留・速達」としてください。

(2) 出願書類

出願に必要な書類等	提出該当者	摘 要
①入学志願票（A票）	全員	・所定の用紙(A票)に、必要事項を記入してください。 (「A票記入例及び記入上の注意」参照)
②志望理由書（B票）	全員	・所定の用紙(B票)に、日本語の場合 1,000 字程度、英文の場合 500 words 程度で記入してください。(大学院国際地域学研究科 Web サイトより[Word ファイル]ダウンロード可)
③研究計画書（C票）	全員	・所定の用紙(C票)に、日本語の場合 1,600 字程度、英文の場合 800 words 程度で記入してください。(大学院国際地域学研究科 Web サイトより[Word ファイル]ダウンロード可)
④受験票（D票）	全員	・縦 4cm×横 3cmの写真(上半身、無帽、正面向き、背景なしで出願前 3 ヶ月以内に撮影)の裏面に氏名を記入し、写真貼付欄にはがれないようにのり付けしてください。
⑤写真票（E票）	全員	
⑥受験票送付用封筒 長形 3 号封筒 (120 mm×235 mm) (F票)	全員	・長形3号の封筒に郵便番号、住所、氏名を記入し、返信用の切手(簡易書留・速達の切手)を貼付してください。日本在住の受験者は、760 円分の切手を貼付してください。海外在住者は、別途対応しますので、不要です。 ※郵便料金の改定があった場合は、改定後の郵便料金分の切手が必要です。
⑦大学院入学検定料 納付証明書貼付票	全員	入学検定料 30,000 円 ・金融機関窓口(ゆうちょ銀行・郵便局を除く)で大学院入学検定料の振込依頼書により、上記金額を納付し、検定料納付証明書貼付欄に納付証明書(ハ票)を貼付してください。ただし、海外(日本国外)から検定料を支払う場合は、14 ページ「海外からの検定料の支払について」を参照のうえ、払込後、払い込んだ銀行の払込証明書を貼付してください。 <振込期間> 令和 7 年 6 月 23 日(月)～ 7 月 10 日(木) [15 時まで] ・依頼人氏名欄は、必ず志願者本人の氏名を記入してください。 ・ATM(現金自動預払機)での振込みはできません。
⑧成績証明書	全員	・出身大学長(学部長)又は学校長の作成したものを提出してください。
⑨卒業(見込)証明書	出願資格 (1)(3)(4)(5)(6)(7)に 該当する者	・出身大学長(学部長)又は学校長が作成したものを提出してください。 ※外国の大学の成績証明書及び卒業証明書は、日本語又は英語で出身校が発行したものを提出してください。
⑩学位授与証明書 又は 修了見込証明書	出願資格(2)に 該当する者	・学位取得者は、独立行政法人大学評価・学位授与機構発行の学位授与証明書 ・学位取得見込者は、在籍する教育施設の修了見込証明書及び学位の授与を申請する予定である旨の証明書を提出してください。
⑪小論文(専門試験)	全員	・令和 7 年 6 月 9 日(月)以降、大学院国際地域学研究科 Web サイトに問題を掲載しますので、小論文を作成し、出願時に提出してください。 (詳細は、各選抜区分の「試験科目の概要」参照)

⑫TOEIC 又は TOEFL 又は IELTS のスコア票	全員	・<u>英語を母語としない者</u>は、TOEIC 公開テスト、TOEFL (iBT または PBT)、IELTS(Academic)のいずれかのスコア票(コピー可)を提出してください。 ※TOEFL Official Score Report を送付依頼する際の本研究科 DI コードは D047 です。 【提出がない場合】試験当日に CASEC(英語能力試験)受験 CASEC: COMPUTERIZED ASSESSMENT SYSTEM FOR ENGLISH COMMUNICATION
⑬各種日本語試験の 証明書【任意提出】	外国籍の者	・<u>日本語を母語としない者</u>で、日本語能力を有することを証明する書類等(日本語能力試験(JLPT)、日本留学試験(EJU)など)をお持ちの方は、コピーを提出してください(任意提出)。
⑭在留カードの写し 又は パスポートの写し	外国籍の者	・日本に在住している外国人は、在留カード(両面)の写し(国籍、在留資格、在留期間が記載されているもの)を提出してください。 ・外国に在住している者は、パスポートの写し(氏名、国籍、顔写真、出入国履歴等が記載された全ページのコピー)を提出してください。
⑮出願用封筒	全員	・出願書類一式を封入して、「簡易書留・速達」により郵送してください。

10 出願・受験上の注意

- (1) 必要な書類の全てが揃っていない場合には受付できませんので、出願の際は十分確認してください。
- (2) 出願書類提出後に、申込書類の記載内容を変更することはできませんのでご注意ください。ただし、氏名、住所、電話番号に変更があった場合は、入試課(025-270-1311)まで連絡してください。
- (3) 受験票は、出願期間終了後、本人あてに送付します。試験期日の3日前までに受験票が届かない場合、入試課(025-270-1311)まで連絡してください。
- (4) 一度受理した出願書類は返還しません。
- (5) 入学検定料については、以下のいずれかに該当する場合に限り返還します。なお、検定料返還の申し出は、出願期間の最終日から1ヶ月以内とします。

ア 入学検定料を振り込んだが、本大学院に出願しなかった(出願書類等を提出しなかった又は出願が受理されなかった)場合であって、振込名義者本人から返還の申請があること。

イ 入学検定料を誤って二重に振り込んだ場合であって、振込名義者本人から返還の申請があること。

ウ 規定以上の額の入学検定料を誤って振り込んだ場合であって、振込名義者本人から返還の申請があること。

エ 出願受付後に「7 出願資格」の項目に該当しない等、出願無資格者であることが判明した場合。

- (6) 出願書類及び出願時提出課題において虚偽の記載、不正行為を行った者については、受験したすべての試験科目の成績を無効とします。

入学試験において不正行為を行った者については、その場で受験の中止と退室を指示され、それ以後の受験はできなくなります。また、受験したすべての試験科目の成績を無効とします。

なお、入学許可後に同様の事実が判明した者については、入学を取り消すことがあります。

11 選抜方法及び時間割

<一般選抜>

選抜方法	概要	試験時間
専門試験 (小論文)	事前に、大学院国際地域学研究科 Web サイトを通して指定される専門分野に関する問題について、小論文を作成し、出願時に提出してください。和文で作成する場合は、5,000 字程度、英文で作成する場合は 2,500 words 程度とします。	出願時 提出
外国語 (英語)	TOEIC、TOEFL または IELTS の点数を評価します。 出願時に、TOEIC 公開テスト、TOEFL(iBT または PBT)、IELTS(Academic)のいずれかのスコア票を提出してください。なお、スコア票の提出がない場合、試験当日に CASEC (COMPUTERIZED ASSESSMENT SYSTEM FOR ENGLISH COMMUNICATION, 英語能力試験)を受験することで、スコア票の提出に代えることができます。 出願時に【1. スコア票提出 2. CASEC 受験】どちらを希望するか申告してください。 《対象となるスコア》 TOEIC 公開テスト、TOEFL(iBT または PBT)、IELTS(Academic)のいずれかのスコアを採用 (TOEIC 換算 944 点を基準点とし、それ以上を満点、それ未満を換算します。) 《スコア票の提出(コピー可)》 ・TOEIC 公開テストの場合・・・公式認定証 (Official Score Certificate) ・TOEFL-iBT、PBT の場合・・・公式スコアレポート (Official Score Report) ・IELTS(Academic)の場合・・・成績証明書 (Test Report Form) 注 1) スコアの有効期限は、試験日から遡って2年以内に受験したもの。 注 2) TOEIC-IP、TOEIC-Bridge、TOEIC-SW、TOEFL-ITP、IELTS-General Training は認めません。	出願時 提出 CASEC 受験者 13:00～ オンライン
面接試験	研究計画書等に関して行います。	13:00～ オンライン
入学者の選抜については、専門試験、外国語、面接試験、研究計画書の内容等を総合して行います。		

※専門試験の問題は、令和7年6月9日(月)以降に大学院国際地域学研究科 Web サイトに掲載します。

※スコア票を取得(再発行含む)する場合、発行までに時間を要しますので、余裕をもって取得しておいてください。なお、提出されたスコア票が原本の場合は、後日返却します。

※試験当日に CASEC (COMPUTERIZED ASSESSMENT SYSTEM FOR ENGLISH COMMUNICATION, 英語能力試験)を受験する場合、面接試験の前にオンラインで実施します(所要時間1時間程度)。

※オンラインによる CASEC 受験及び面接試験は、Zoom 等の IT 技術を用いて実施します。

1. Zoom 等を使用するための Web カメラと適切なネットワーク環境を用意してください。それらの機材が適切に機能することを確認するため、試験日より前の日程で設定されるテスト接続に参加してください。
2. 志願者本人が試験に参加していることを確認するために、映像は必須です(音声のみの接続は無効)

＜社会人特別選抜＞

選抜方法	概要	試験時間
専門試験 (小論文)	事前に、大学院国際地域学研究科 Web サイトを通して指定される専門分野に関する問題について、小論文を作成し、出願時に提出してください。和文で作成する場合は、5,000 字程度、英文で作成する場合は 2,500 words 程度とします。	出願時 提出
外国語 (英語)	TOEIC、TOEFL または IELTS の点数を評価します。 <u>英語を母語としない者は</u>、出願時に、TOEIC 公開テスト、TOEFL (iBT または PBT)、IELTS(Academic)のいずれかのスコア票を提出してください。なお、スコア票の提出がない場合、試験当日に CASEC (COMPUTERIZED ASSESSMENT SYSTEM FOR ENGLISH COMMUNICATION, 英語能力試験)を受験することで、スコア票の提出に代えることができます。 出願時に【1. スコア票提出 2. CASEC 受験】どちらを希望するか申告してください。 《対象となるスコア》 TOEIC 公開テスト、TOEFL (iBT または PBT)、IELTS(Academic)のいずれかのスコアを採用 (TOEIC 換算 944 点を基準点とし、それ以上を満点、それ未満を換算します。) 《スコア票の提出 (コピー可)》 ・TOEIC 公開テストの場合・・・公式認定証 (Official Score Certificate) ・TOEFL-iBT、PBT の場合・・・公式スコアレポート (Official Score Report) ・IELTS(Academic)の場合・・・成績証明書 (Test Report Form) 注 1) スコアの有効期限は、試験日から遡って2年以内に受験したもの。 注 2) TOEIC-IP、TOEIC-Bridge、TOEIC-SW、TOEFL-ITP、IELTS-General Training は認めません。	出願時 提出 CASEC 受験者 13:00～ オンライン
面接試験	研究計画書等に関して行います。	13:00～ オンライン
入学者の選抜については、専門試験、外国語、面接試験、研究計画書の内容等を総合して行います。		

※専門試験の問題は、令和 7 年 6 月 9 日 (月) 以降に大学院国際地域学研究科 Web サイトに掲載します。

※スコア票を取得 (再発行含む) する場合、発行までに時間を要しますので、余裕をもって取得しておいてください。提出されたスコア票が原本の場合は、後日返却します。

※試験当日に CASEC (COMPUTERIZED ASSESSMENT SYSTEM FOR ENGLISH COMMUNICATION, 英語能力試験) を受験する場合、面接試験の前にオンラインで実施します (所要時間 1 時間程度)。

※オンラインによる CASEC 受験及び面接試験は、Zoom 等の IT 技術を用いて実施します。

1. Zoom 等を使用するための Web カメラと適切なネットワーク環境を用意してください。それらの機材が適切に機能することを確認するため、試験日より前の日程で設定されるテスト接続に参加してください。
2. 志願者本人が試験に参加していることを確認するために、映像は必須です (音声のみの接続は無効)。

＜外国人留学生特別選抜＞

選抜方法	概要	試験時間
専門試験 (小論文)	事前に、大学院国際地域学研究科 Web サイトを通して指定される専門分野に関する2つの問題から1つを選んで、小論文を作成し、出願時に提出してください。和文で作成する場合は、5,000 字程度、英文で作成する場合は 2,500 words 程度とします。	出願時 提出
外国語 (英語)	TOEIC、TOEFL または IELTS の点数を評価します。 <u>英語を母語としない者は</u>、出願時に、TOEIC 公開テストまたは TOEFL (iBT または PBT)、IELTS(Academic)のいずれかのスコア票を提出してください。なお、スコア票の提出がない場合、試験当日に CASEC (COMPUTERIZED ASSESSMENT SYSTEM FOR ENGLISH COMMUNICATION, 英語能力試験)を受験することで、スコア票の提出に代えることができます。 出願時に【1. スコア票提出 2. CASEC 受験】どちらを希望するか申告してください。 《対象となるスコア》 TOEIC 公開テスト、TOEFL (iBT または PBT)、IELTS(Academic)のいずれかのスコアを採用(TOEIC 換算 944 点を基準点とし、それ以上を満点、それ未満を換算します。) 《スコア票の提出(コピー可)》 ・TOEIC 公開テストの場合・・・公式認定証(Official Score Certificate) ・TOEFL-iBT、PBT の場合・・・公式スコアレポート(Official Score Report) ・IELTS(Academic)の場合・・・成績証明書(Test Report Form) 注 1) スコアの有効期限は、試験日から遡って2年以内に受験したもの。 注 2) TOEIC-IP、TOEIC-Bridge、TOEIC-SW、TOEFL-ITP、IELTS-General Training は認めません。	出願時 提出 CASEC 受験者 13:00～ オンライン
面接試験	研究計画書等に行います。	13:00～ オンライン
入学者の選抜については、専門試験、外国語、面接試験、研究計画書の内容等を総合して行います。		

※専門試験の問題は、令和7年6月9日(月)以降に大学院国際地域学研究科 Web サイトに掲載します。

※スコア票を取得(再発行含む)する場合、発行までに時間を要しますので、余裕をもって取得しておいてください。提出されたスコア票が原本の場合は、後日返却します。

※試験当日に CASEC (COMPUTERIZED ASSESSMENT SYSTEM FOR ENGLISH COMMUNICATION, 英語能力試験)を受験する場合、面接試験の前にオンラインで実施します(所要時間 1 時間程度)。

※オンラインによる CASEC 受験及び面接試験は、Zoom 等の IT 技術を用いて実施します。

1. Zoom 等を使用するための Web カメラと適切なネットワーク環境を用意してください。それらの機材が適切に機能することを確認するため、試験日より前の日程で設定されるテスト接続に参加してください。
2. 志願者本人が試験に参加していることを確認するために、映像は必須です(音声のみの接続は無効)。
3. 時差等により試験日を変更する場合があります。(この場合、CASEC の受験は、面接試験終了後に受験することになります。)

※日本語を母語としない者で、日本語能力を有することを証明する書類等(日本語能力試験(JLPT)、日本留学試験(EJU)など)をお持ちの方は、コピーを提出してください(任意提出)。なお、これらの書類等は今後の授業運営の参考とするものであり、合否判定に影響することはありません。

12 入学手続

(1) 入学手続期間

令和7年8月12日（火）～8月18日（月）＜消印有効＞

(2) 入学手続方法

ア 入学手続の詳細及び必要な書類は、合格通知書とともに送付します。

イ 提出書類は、郵送または直接持参してください。

① 郵送の場合は「簡易書留・速達」とし、入学手続期間最終日の消印有効とします。

② 直接持参の場合の受付時間は、午前8時30分から午後5時15分までとします。ただし、土曜日、日曜日及び祝日は受付を行っておりません。

③ 入学手続書類提出先 〒950-8680 新潟県新潟市東区海老ヶ瀬 471 番地
新潟県立大学 入試課

(3) 注意事項

所定の入学手続期間内に入学手続を完了されなかった場合は、本学への入学を辞退したものとして取り扱いますのでご注意ください。

13 初年度納付金等

(1) 入学料

入学手続時に納付していただく入学料は、次のとおりです。（規程改正等により変更される場合あり。）

ア 新潟県の住民 141,000 円

イ 上記以外の者 282,000 円

注1)「新潟県の住民」とは、次のいずれかに該当する者としてします。

① 本人又はその配偶者もしくは1親等の親族が、入学する日の1年以上前から引き続いて新潟県内に居住している（住民票がある）者

② 本学学部の卒業見込者、既卒生及び大学間協定に基づき入学する者であって当該大学間協定に特に定めがあるもの

注2) 納付された入学料及び書類は、返還することはできません。

(2) 授業料

（在学中に授業料の改定があった場合は、改定後の額が全ての学生に適用されます。）

前 期	後 期	合計（年額）
267,900 円	267,900 円	535,800 円

注) 授業料の前期分は11月30日まで、後期分は5月31日までの間に納付。

※土日祝日にあたる場合は、その翌営業日

(3) その他納付金等

入学料及び授業料以外に学生教育研究災害傷害保険・学研災付帯賠償責任保険料（修士課程2年間分2,430円）を納付していただく予定です。詳細は合格通知書送付時にお知らせします。

14 授業料減免、奨学金

(1) 授業料減免

経済的な事情や天災等の特別な事情により授業料の納付が困難な場合は、申請により授業料の全部または一部が免除されることがある授業料減免制度があります。

(2) 奨学金

奨学金には本学独自の奨学金（給付型）のほか、日本学生支援機構奨学金、地方公共団体や民間団体等が行うものなどがあります。奨学金に関する情報は、学内の掲示板でお知らせしています。

＜本学独自の給付型奨学金＞

1 年次生：2 名選出（各 225,000 円）、2 年次生：2 名選出（各 225,000 円）

※1 年次生 2 名のうち 1 名は、学部・大学院を通じた教育の一体化を促進するため、新潟県立大学出身者が優先されます。

※社会人特別選抜による入学生のうち、新潟県から授業料の給付を受けた（予定を含む）者は除きます。

＜日本学生支援機構 奨学金（貸与）＞

第一種奨学金（無利息）・・・50,000 円または 88,000 円

第二種奨学金（利息付）・・・5 万円、8 万円、10 万円、13 万円、15 万円から選択

＜新潟市奨学金（貸与、無利息）＞

年額 40 万円

詳しくは、新潟市教育委員会学務課(025-226-3168)にお問い合わせください。

15 長期履修制度

長期履修制度とは、職業を有している等の事情により、定められた修業年限では大学院の教育課程の履修が困難な者に限り、標準修業年限 2 年を超え、3 年で修学するものです。入学時から本制度適用を申し出て許可された場合、授業料は、標準修業年限（2 年）分の授業料を許可された履修年数（3 年）で除した額を毎年納入します。（ただし、在学中に授業料の改定が行われた場合は再計算されます。）※長期履修の申請にあたっては、事前に指導等の相談を希望する教員とよく相談してください。

(1) 対象者

長期履修を申し出ることができる者は、次のいずれかに該当する者で、2 年の標準修業年限内での就学が困難な事情にある者としします。

- ア 職業を有し、就業している者
- イ 家事、育児、介護等に従事している者
- ウ その他相当な事由があると認められる者

(2) 申請手続

長期履修を希望する者は、以下の書類を事務局入試課まで提出してください。（ア、イの様式は大学院国際地域学研究科 Web サイトより [Word ファイル] ダウンロード可）。

- ア 長期履修許可願（別記様式第 1 号）／長期履修に係る理由書（別紙）
- イ 履修計画書
- ウ 事実又は事情を証明する書類（様式自由、在職証明書など）

(3) 許可

提出書類等による審査により許可します。許可通知は別途郵送します。

(4) 長期履修期間

長期履修を許可され在学することを認められる期間は、1 年を単位とし、3 年となります。

(5) 長期履修期間の変更

長期履修期間の延長はできません。ただし、申請後に短縮することができます。その際には、修了予定年度が始まる日の 2 カ月前までに別途手続を行う必要があります。

(6) 授業料の年額

1 年間に支払う授業料は、以下により算出します。

(長期履修学生の授業料年額 = 通常の授業料年額 × 標準修業年限 (2 年) / 長期履修許可年限 (3 年))

< 授業料計算例 >

単位：円

区 分	1 年目	2 年目	3 年目	合 計
通常の場合	535,800	535,800	—	1,071,600
長期履修 (3 年) の場合	357,200	357,200	357,200	1,071,600
長期履修を 2 年に短縮した場合	357,200	714,400	—	1,071,600

16 指導等の相談を希望する教員、推薦図書、教授言語について

(1) 指導等の相談を希望する教員について

大学院案内、大学院国際地域学研究科 Web サイトを参考に、指導等の相談を希望する教員名を出願書類 A 票の該当欄に、次の教員の中から 1 名を選んで名前を記載してください。

教員名			
教授	准教授	講師	助教
伊藤 晋 カボ・ゴ 畠山 京子 陳 柏宇	広瀬 健太郎 藤井 誠二 穆 堯芊 李 佳	ミラー 枝里香	中束 友幸

(2) 推薦図書について

入学手続き者に対し、入学後の学修がより円滑となるよう推薦図書を提示します。

(3) 教授言語について

「国際地域学研究基礎」(必修科目)「総合演習 I・II」(必修科目) など「研究基礎科目」群の科目は日本語と英語の両方で開講されています(一部科目を除く)。「地域(各国)研究科目」群には日本語で開講されている科目があります。

17 その他

(1) 入学資格審査について

「7 出願資格」における各選抜区分の (8) に該当する場合は、以下の手順に従って入学資格審査に係る申請手続を行って下さい。

① 申請書類提出期間

令和 7 年 6 月 9 日（月） ～ 令和 7 年 6 月 13 日（金）＜必着＞

② 申請方法

- ア 内容確認を行いますので、下記提出先まで必ず事前に連絡したうえで申請してください。必要な
手続の説明と書類の配布（郵送又は電子データの提供）を行います。
- イ 本学へ書類を郵送する際は、封筒表面に「大学院入学資格審査申請書類在中」と朱書きし、必ず
「簡易書留・速達郵便」としてください。
- ウ 受付時間は、午前 8 時 30 分から午後 5 時 15 分まで（土曜日、日曜日及び祝日除く）。

＜書類提出先＞

〒950-8680 新潟市東区海老ヶ瀬 471 番地

新潟県立大学 入試課

TEL：025-270-1311 Email：gs-unp@unii.ac.jp

③ 申請書類

- ア 入学資格審査申請書（本学所定の「様式第 1 号」を使用）
- イ 最終学校の成績証明書
- ウ 最終学校の卒業（修了）証明書
- エ 業績報告書または研究成果報告書など（様式自由）
- オ その他、研究科が必要と認める書類

(2) 個人情報の利用について

出願時に本大学院が取得した氏名、住所その他の個人情報は、次の目的以外には利用しません。

- ア 入学者選抜（出願処理、受験票発送、試験実施、成績処理等）、合格通知、入学手続案内、入学者
選抜に係る調査・研究等の入試事務及びこれらに付随する業務
- イ 入学に伴う教務事務（学籍、修学指導等）、学生支援事務（健康管理、奨学金申請、保護者会等）
授業料等の収納事務及びこれらに付随する業務

(3) 個人情報の開示

本大学院の入学者選抜試験を受験した者（本人に限ります）は、以下の試験結果について、郵送によ
り開示請求することができます。

＜開示内容＞

総合得点及び総合順位

＜開示請求、開示方法＞

以下の①～④を同封のうえ、下記請求先へ郵送してください。開示請求期間終了後、受験者本人宛に
郵送します。

- ① 必要事項を記入した入試情報開示請求書（大学院国際地域学研究所 Web サイトよりダウンロードし
てください）
- ② 受験票（コピー不可、開示書類とともに返却）
- ③ 現住所を確認できる書類（住民票または健康保険証の写し等）
- ④ 返信用封筒（長形 3 号：120mm×235mm。受験者本人の郵便番号、住所（上記③の書類に記載されて
いる住所）及び氏名を明記し、郵便切手 460 円分を貼付したもの。）

※郵便料金の改定があった場合は、改定後の郵便料金分の切手が必要です。

<開示請求期間>

令和7年8月12日(火)～8月26日(火) <必着>

<開示請求書送付先>

〒950-8680 新潟市東区海老ヶ瀬 471 番地 新潟県立大学 入試課

(4) 海外からの検定料の支払について

1. 入学検定料および手数料

- ・入学検定料(送金額)は30,000円です。必ず日本円で送金してください。
- ・送金額の他に、手数料が必要になります。海外送金の際に発生するすべての手数料は、志願者が負担してください。手数料により過不足がないように送金手続をしてください。
- ・すべての手数料は「依頼人負担」とし、志願者が現地の金融機関で支払いをしてください。
- ・新潟県立大学への入金額が、入学検定料(30,000円)に満たない場合、不足分を再度送金することになります。出願期間内に間に合わない場合は出願を受理することができません。ご注意ください。
- ・海外送金は入金確認までに時間がかかるため、出願期間までに確認ができるよう早めに送金してください。(海外送金は、振込期間前でも送金可能)
- ・払込証明書(金額、払込日時、払込者がわかるもの)を出願書類に添付し、出願期間内に必着するよう国際郵便(EMS)または国際宅配便(DHL、FedEx等)で発送してください。

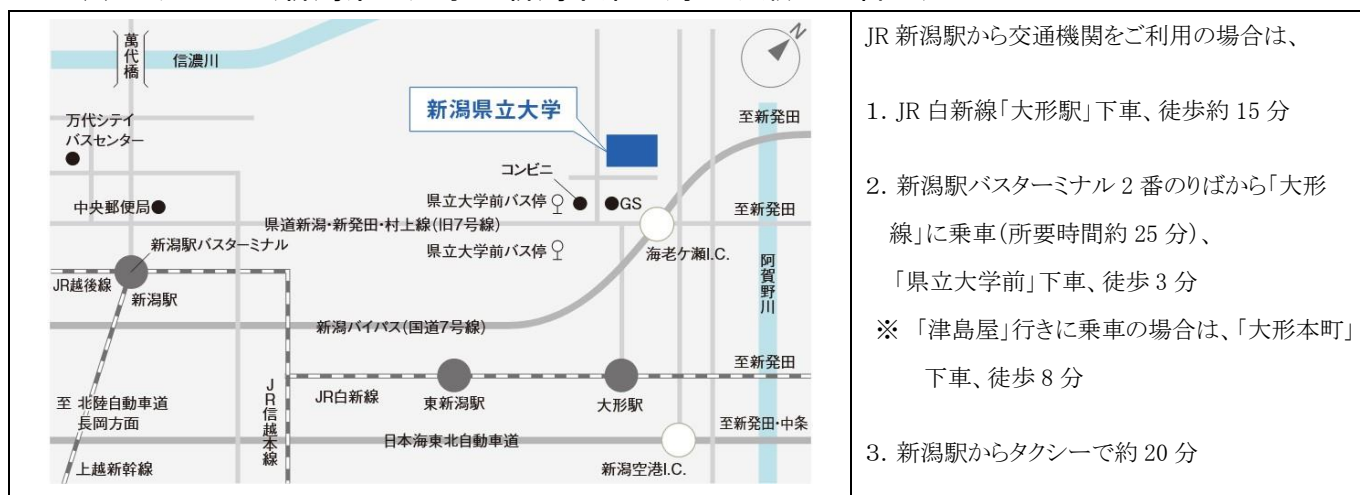
2. 送金先

Bank Name	The Daishi Hokuetsu Bank Ltd.
Branch Name	OOGATA Branch
Branch Number	267
Bank Address	2-3-12 Kamikido, Higashi-ku, Niigata-shi, Niigata, 950-0891 JAPAN
Account Number	1482592
Amount of Deposit	30,000 JPY (Admission Examination Fee)
Account Name	Niigata Kenritsu Daigaku (University of Niigata Prefecture)
SWIFT CODE	DAISJPJT
Type of Deposit	Saving Account
Message	PAY IN FULL ※送金依頼書の連絡事項欄(Message)に「PAY IN FULL」と記入し、 送金にかかる手数料は依頼人が負担してください。

3. その他

- ・海外送金を行う際に発生する手数料は次のとおりです。送金する銀行で確認してください。
 - ①振込銀行手数料
 - ②受取銀行手数料
 - ③仲介銀行手数料(振込銀行と受取銀行の間に経由する銀行(仲介銀行)がある場合に、仲介銀行に支払う手数料)
- ・日本国内に在住の親族等が入学検定料を納付する場合は、出願書類に同封の「振込依頼書」を使用して、最寄りの金融機関窓口で振り込んでください。(依頼人氏名欄は志願者本人の氏名を明記してください。)

(5) アクセス（新潟県立大学：新潟市東区海老ヶ瀬 471 番地）



新潟県立大学大学院 国際地域学専攻 国際地域学専攻 入学志願票

※欄は記入不要

受験番号

※

入試日程		2025 年度（令和 7 年度）10 月入学入試				
選 抜 区 分 ☒	☒ 一般選抜	英 語 試 験 ☒	<一般> ☐ スコア票提出 ☐ CASEC 受験			
	☐ 社会人特別選抜		<社会> ☐ スコア票提出 ☐ CASEC 受験			
	☐ 外国人留学生特別選抜		<留学> ☐ スコア票提出 ☐ CASEC 受験 ☐ 英語が母語			
フリガナ 志願者氏名		ケンダイ タロウ 県大 太郎				
生年月日		西暦 2002 年 ○ 月 ○ 日		国籍	日本	
現住所		〒 950 - 8680 新潟県新潟市東区海老ヶ瀬〇〇〇-〇 【電 話】025 (270) 〇〇〇〇 【携帯電話】090 (〇〇) 〇〇〇 【E-mail】gs-unii@〇〇〇.〇〇.jp				
上記以外の連絡先 (緊急連絡先含む)		〒 - 同 上 【氏名等】県大 一郎 【続柄等】 父 【電 話】△△△-□□□□-〇〇〇〇 【携帯電話】090 (〇〇) 〇〇〇				
指導等の相談を希望する教員名		〇 〇 〇 〇				
履 歴 事 項	学 歴	2021 年 3 月	〇〇	高等学校 (新潟 都道府県) 卒業		
		2025 年 9 月	〇〇 大学 □□	学部 △△	学科 卒業見込・卒業	
		年 月				
		年 月				
	職 歴	年 月～ 年 月				
		年 月～ 年 月				
		年 月～ 年 月				
賞 罰						

〔記入上の留意事項〕

注 1) 必要事項を記入または☒をつけて下さい。指導等の相談を希望する教員は、入学後の指導教員を決定するものではありません。

注 2) 生年月日、学歴・職歴は、西暦で記入して下さい。

<問い合わせ先>

新潟県立大学 入試課（〒950-8680 新潟市東区海老ヶ瀬 471 番地）

TEL : 025-270-1311（直） FAX : 025-270-5173



<入試に係る緊急連絡について>

緊急連絡については大学院国際地域学研究科 Web サイトで行います。

大学院国際地域学研究科 Web サイト :

<https://www.unii.ac.jp/faculties-departments/graduate-isrd/>

受験者は携帯電話・パソコン等へ上記 URL の登録をしてください。